

# 平成 24 年度第 2 回大阪市建築物環境配慮推進委員会

平成 25 年 2 月 4 日（月）

午前 10 時～12 時

大阪市役所 屋上階 P1 会議室

## 会 議 次 第

### 1. 議事

- (1) CASBEE 大阪 OF THE YEAR 2012 の決定について
- (2) その他連絡事項等について

### 配布資料一覧

- (1) 資料 現地視察の結果一覧
- (2) 参考資料 CASBEE 大阪 OF THE YEAR 審査・選考基準

## 現地視察の結果一覧

# CASBEE大阪 OF THE YEAR 2012 表彰候補建築物一覧

## 住宅部門

No.	建築物名称	建築主	設計者	建設地	建物用途	ラング	BEE 値	公表	竣工年月	受付	BEE 換算値
1	あべの <sup>mini</sup> 阿倍野A1地区第二種市街地再開発事業A1-2棟「あべのmini」	COLORS・奥村組特定建築者共同企業体	(株)アール・アイ・エー	阿倍野区 阿倍野筋1丁目	分譲住宅、ホテル、事務所、店舗	A	1.6	H21-76	H24年1月	H20-70	3.9
2	プランズ桜/宮 (仮称)大阪市都島区中野町5丁目計画	真急不動産(株)	(株)東急設計 コンサルタント	都島区 中野町5丁目	集合住宅 (分譲)	A	1.5	H22-30	H24年2月	H22-4	3.3

視点 岩前 大久保 田中 西岡 福田 平均  
委員 委員 委員 委員 委員 委員  
総合  
(25点満点)

11.5

10.4

## 事務所部門

No.	建築物名称	建築主	設計者	建設地	建物用途	ラング	BEE 値	公表	竣工年月	受付	BEE 換算値
3	デザント大阪オフィス (株)デザント大阪オフィス	(株)デザント	鹿島建設(株)	天王寺区 堂ヶ芝1丁目	事務所	S	3.3	H23-29	H24年2月	H22-54	15.0

24.7

## 商業施設その他部門

No.	建築物名称	建築主	設計者	建設地	建物用途	ラング	BEE 値	公表	竣工年月	受付	BEE 換算値
1	ラウンドフンスタジアム千日 前店 (仮称)ラウンドフン難波店	(有)アールワン難波	鹿島建設(株)	中央区 難波1丁目	遊戯施設	A	2.5	H22-38	H24年4月	H22-10	9.8
2	大阪経済大学 新事務・研究棟	学校法人大阪経済大学	大成建設(株)	東淀川区 大隅2丁目	学校	S	3.1	H22-56	H24年2月	H22-56	13.7

16.9

22.4

# CASBEE大阪 OF THE YEAR 2012 表彰候補建築物 採点結果一覧

部門別No.	商業施設その他 No.2								
建築物名称	大阪経済大学 新事務・研究棟								
建築主	学校法人大阪経済大学								
設計者	大成建設(株)								
建設地	東淀川区大隅2丁目								
建物用途	学校								
ランク	S	BEE値	3.1	公表	H22-56	竣工年月	H24年2月	受付	H22-56

## 【CASBEE大阪みらいの総合評価】

(BEE値を15点満点に換算)	13.7 / 15
-----------------	-----------

A

## 【設計上の配慮事項等の評価】

<b>①独創性・先進性</b>		
<ul style="list-style-type: none"> <li>・創意工夫がなされ独創的な取組があるか</li> <li>・新しい技術が活用され先導的取組があるか</li> </ul>		
岩前委員長	様々な工夫がなされている。 ランニングコスト評価があったらもっと良い。	5
大久保委員	自然光や通風をなるべく、機械に頼らずに確保。ひさし+窓の上部があくしくみは良い。 どれくらい風が通るのか体験してみたかった。	5
田中委員	自然換気を重視して風の通り道をつくるために細かな工夫をしていることは評価できる。 既存の技術をうまく組み合わせている。	5
西岡委員	中間期の自然換気。 アルミ庇(日よけ+採光)に工夫が見られるが、方位による違いがないのが残念。	4
福田委員	ローテク、自然換気の採用等、ユーザーの性格に合わせたパッシブデザインの実現。 入り口上部の工夫。	5
<b>②調和性・統合性</b>		
<ul style="list-style-type: none"> <li>・計画内容は合理的で効率的か</li> <li>・計画内容は、建築デザインにうまく取り込まれているか。 また、周辺まちなみとの調和を図っているか</li> </ul>		
岩前委員長	Good !	5
大久保委員	レンガを基調としつつ、白のガレリアでモダンな雰囲気。 木を残すなど、既存のものを活かすとりくみ。	4
田中委員	利用者の協力を前提にしている部分があるが、現状ではうまく運営できているようである。 周辺の街並との調和も配慮がみられる。(エントランスのガラス貼りなど)	4
西岡委員	中間期(ACなし)の快適性を確保する工夫あり。簡素で合理的、 キャンパスデザインポリシーあり。建物用途(学校)への適切なデザインは合理的計画。	4
福田委員	既存建物とも回廊で結ぶデザイン。 ひさしの工夫+意匠的にも良い(他の建物のファサードと調和)	5
<b>③取組姿勢</b>		
<ul style="list-style-type: none"> <li>・建築主の環境配慮への積極的な取組姿勢が伺えるか。 また、その取組姿勢が、他の建築主の規範となりうるか</li> </ul>		
岩前委員長	建築的工夫と設備機器の組み合わせがすばらしい。 環境配慮の本質的理解についてはもう少し。	4
大久保委員	大学として、環境教育的な効果を考慮するなどの姿勢がある。 指示物や立て看の置き方は、やや、センスに欠ける。	4
田中委員	環境配慮に積極的に取り組む姿勢がある。 屋上緑化の維持管理や利用について一工夫あると良かった。	4
西岡委員	建築主は、積極性あり(気張らない取組態度)	3
福田委員	近隣住民とのコミュニケーションが図れている。	4
合計		13 / 15

計

14

13

13

11

14

B

※ A+B×10/15 が評価点の合計(25点満点)となる。

評価点の合計

22.4



## CASBEE大阪 OF THE YEAR 2012 表彰候補建築物

### 大阪経済大学 新事務・研究棟

所在地：東淀川区大隅二丁目2番8号

主用途：大学

事業者：学校法人 大阪経済大学

設計者：大成建設株式会社一級建築士事務所

#### 〔建築概要〕

延床面積：9,562.50m<sup>2</sup>

階数：地上8階

構造：鉄筋コンクリート造

竣工：平成24年2月

#### 〔CASBEE 大阪における評価〕

サステナビリティランキング：S

建築物の環境性能効率(BEE)：3.1

#### 〔特長〕

大阪経済大学は創立80周年を迎え、記念事業としてキャンパス再整備を進めている。「新事務・研究棟」はその第Ⅱ期工事として「つながる力」をキーワードに新築された建築物である。ボリュームある壁面は単調にならないよう彫の深いストライプサッシを生かしつつ、太陽光をコントロールする庇をアクセント的に設置するなど、「既存校舎との調和」と「地域の新しい景観形成」の両立を図った。また、外光を積極的に取り入れながらも、Low-e ガラス、ライトシェルフ、自然換気窓等を採用し省エネルギー効果を高めると共に、節水型衛生器具採用、雨水利用により環境負荷を低減する取り組みを行っている。事務・研究部門は柱スパンを大きく確保し、乾式間仕切壁、OAフロアを採用することで将来の変更に柔軟に対応できるよう配慮しつつ、バリアフリー法移動等円滑化誘導基準を満たすなど、利用者にとって快適な空間となっている。低層部屋上は全面屋上緑化をおこない、地球温暖化抑制に貢献している。



外観



キャンパスの新しい顔「ガレリア」

# CASBEE大阪 OF THE YEAR 2012 表彰候補建築物 採点結果一覧

部門別No.	住宅 No.2								
建築物名称	プランズ桜ノ宮								
建築主	東急不動産(株)								
設計者	(株)東急設計コンサルタント								
建設地	都島区中野町5丁目								
建物用途	集合住宅(分譲)								
ランク	A	BEE値	1.5	公表	H22-30	竣工年月	H24年2月	受付	H22-4

## 【CASBEE大阪みらいの総合評価】

(BEE値を15点満点に換算)	3.3 / 15
-----------------	----------

A

## 【設計上の配慮事項等の評価】

①独創性・先進性		
・創意工夫がなされ独創的な取組があるか ・新しい技術が活用され先導的取組があるか		
岩前委員長	集合住宅としての制約の中でよく考えられている。 集会室スペース。	4
大久保委員	中身の設備は平均的か。	3
田中委員	独創性は少ないが、住宅系としては随所に工夫が見られる。	2
西岡委員	節水、ペアガラス、浴槽(マホウビン)を、限られたコスト範囲の中で導入。	4
福田委員	集会室とオープンスペース(桜)との連続性。防災モデルマンション。 (設備面ではそれほど新しさは感じなかったです)	4
②調和性・統合性		
・計画内容は合理的で効率的か ・計画内容は、建築デザインにうまく取り込まれているか。 また、周辺まちなみとの調和を図っているか		
岩前委員長	Good !	5
大久保委員	公開空地と建物の連続性、駐車場の見せ方などはうまい。 空間の価値の向上に寄与。	4
田中委員	外観の色彩の調和やデザインで分節化を図るなど配慮している。	3
西岡委員	公開空地、緑による景観形成。	3
福田委員	周辺が倉庫などで調和は難しいところがあるが、それなりに緑化、 オープンスペースで配慮は見られた。意匠はシンプルでスタイリッシュな感を受けた。	3
③取組姿勢		
・建築主の環境配慮への積極的な取組姿勢が伺えるか。 また、その取組姿勢が、他の建築主の規範となりうるか		
岩前委員長	前向きに取り組まれている。	4
大久保委員	防災・環境・廊下やベランダのデザインなど細かいところをうまく組み合わせた総合力で勝負している。	4
田中委員	公開空地 設備に省エネ省資源型の設備を積極的に採用している。	3
西岡委員	CASBEE Aを当初から目指した設計。	4
福田委員	防災モデルマンション。	3

計

13

11

8

11

10

合計	10.6 / 15
----	-----------

B

※ A+B×10/15 が評価点の合計(25点満点)となる。

評価点の合計 10.4



## CASBEE大阪 OF THE YEAR 2012 表彰候補建築物

### ブランズ桜ノ宮

所在地：都島区中野町5丁目10番107号  
主用途：集合住宅（分譲）  
事業者：東急不動産株式会社 関西支店  
設計者：株式会社東急設計コンサルタント 大阪支店

#### 〔建築概要〕

延床面積：5714.36m<sup>2</sup>  
階数：地上15階  
構造：鉄筋コンクリート造  
竣工：平成24年2月

#### 〔CASBEE 大阪における評価〕

サステナビリティランキング：A  
建築物の環境性能効率(BEE)：1.5

#### 〔特長〕

計画地の周辺には桜ノ宮公園や大川沿いのプロムナードなど緑豊かな環境があります。

総合設計制度を採用し、空地と緑を確保することに努めました。緑豊かな住環境を形成することで、周辺の緑と連続する景観のまちなみをめざしました。

また、広場状公開空地には地域の樹である「桜」をシンボルツリーとすることで周辺の人々にも親しみある空間となることを意識しました。ここは地域のコミュニティ活動が行える空間であり災害時の防災拠点としても活用できます。

南側の歩道状公開空地には四季折々の木々を配置し街行く人々に潤いのある街並み空間を提供します。

建物は緑に映えるようシンプルでモダンな表情にまとめて調和を図りました。

住戸は全戸南向きとすることで日照の確保に配慮しました。

住戸内では潜熱回収型の給湯器（IJボーズ）を採用し、環境に配慮しています。また、節水型器具を採用することで水資源の保護に努めています。

屋外部分の仕上げは透水性舗装を採用し、地域インフラへの負荷抑制を行っています。



外観



シンボルツリーのある公開空地



四季折々の木々を配置した歩道状公開空地